

事業所名		発達支援ステーション シエル				支援プログラム(児童発達支援)				作成日		R7	年	4	月	10	日	
法人（事業所）理念		生きる力を育み、子どもたちがそれぞれの個性を輝かせながら成長していくための支援に取り組みます。 子育ての伴走者として、保護者に寄り添い、一緒に考え、歩む姿勢を大切にしています。																
支援方針		集団生活や身辺自立など、生活する視点に基づいて一つ一つ身に付けられるよう支援します。 集団生活の中で周囲に関心を持ち、コミュニケーション能力を促進し、発達段階に応じた対人関係を育むために支援します。																
営業時間			9	時		00	分から		18	時		00	分まで	送迎実施の有無		ありなし		
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	園生活において安定した生活を送るための支援 ・食事（おやつ）…食事時におけるマナーや食具の使い方を学ぶことができるように支援する ・排泄…児童のトイレトレーニング段階に応じて支援する ・身辺自立…衣服・靴の着脱や整理整頓ができるように支援する																
	運動・感覚	園生活に必要な動きを獲得するための支援 ・姿勢保持…姿勢の保持や調節にかかわる感覚の強化などを行い、姿勢を保持することができるように支援する ・粗大運動…ジャンプ遊びやすべり遊びなど身体の使い方を学ぶことができるようにする支援する ・微細運動…手先・指先を使った活動などを通して、細かな動きの習得ができるように支援する ・感覚…感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する支援を行う																
	認知・行動	就学を見据えて、必要な知識概念を習得し、集団生活に適応するための支援 ・職員や友達と関わる楽しさを体験したり、関わり方を学んだりする ・構造化された環境の中で、集団生活に適した行動を身に付けることができる支援をする ・認知発達段階を把握し、一人一人にあった課題設定を行う																
	言語 コミュニケーション	適切な要求や表現方法を習得するのための支援 ・視覚支援、聴覚支援など、児童に応じた方法で分かりやすく伝える ・その児童に応じたコミュニケーションスキルを段階的に身に付けられるようにする ・コミュニケーションの楽しさを感じることができるように支援する																
	人間関係 社会性	周りの子に関心を持って、関わりを深めるための支援 ・職員との信頼関係を築き、安心して過ごせるように支援する ・遊びなどを通じて他児と関わる機会をもてるように促していく。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援する																
家族支援		・家族からの相談を受けたり、支援を行ったりする ・障害の特性に配慮した助言等、家族の負担軽減の援助を行う										移行支援		・ライフステージの切替えにおける移行支援を行う ・併行利用先との連携を行う ・地域とのつながりにおける取組を行う				
地域支援・地域連携		・保育所・学校・医療機関等との情報連携や相談援助等の取組を行う										職員の質の向上		・研修（事業所内研修、外部研修等）によるスキルアップを行う				
主な行事等		・夏祭り、クリスマス会など、季節を感じる行事を年間を通して行う																